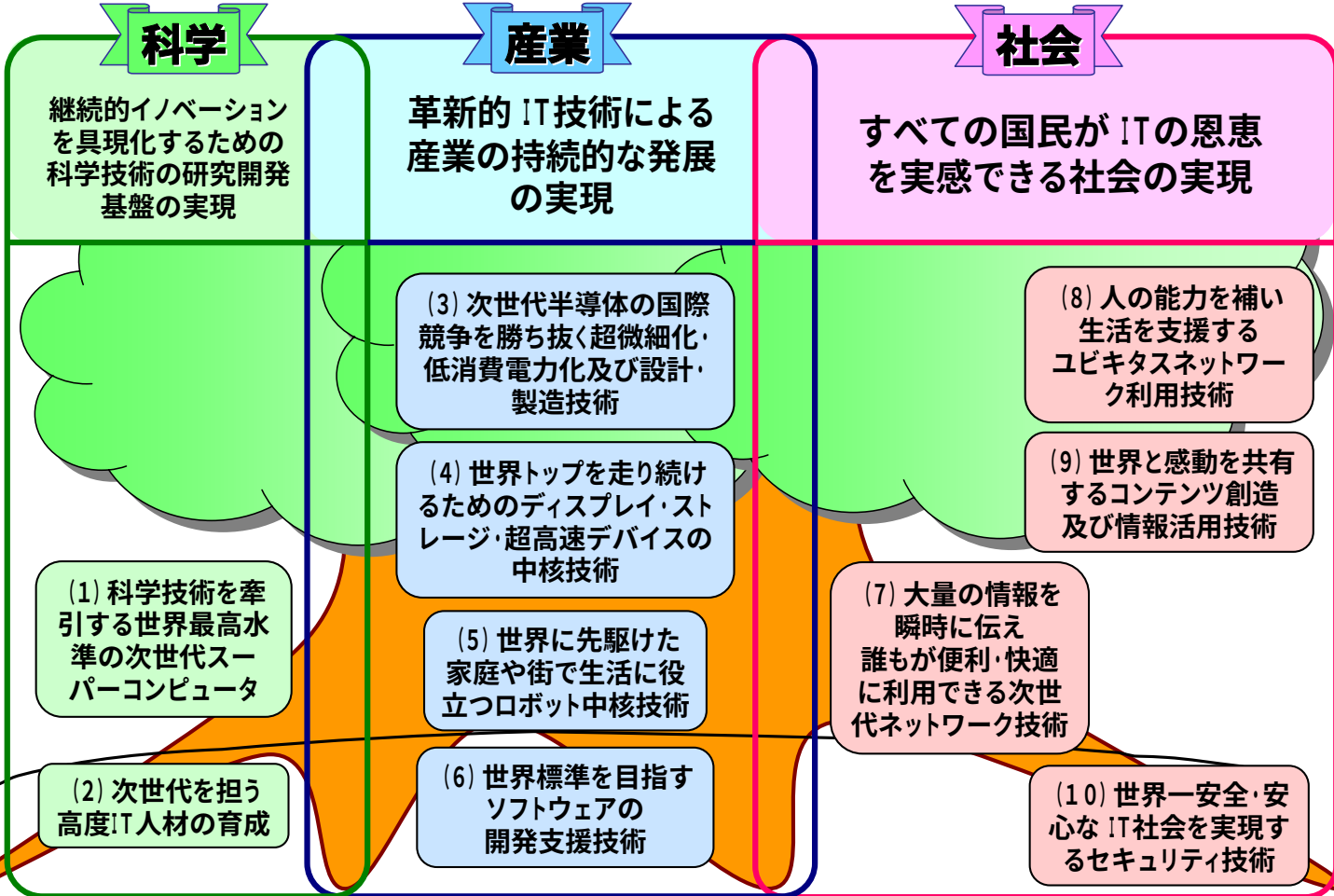


情報通信分野における 戦略重点科学技術の概要

[平成22年度予算案時点版] (案)

平成22年 3月 9日

第3期科学技術基本計画の期間中の
情報通信分野における戦略重点科学技術



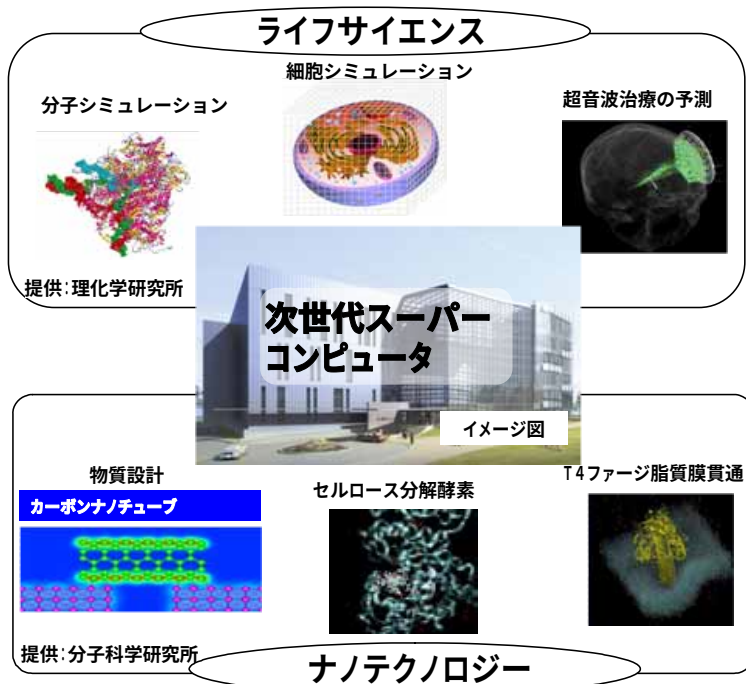
戦略重点科学技術（1）

科学技術を牽引する世界最高水準の次世代スーパーコンピュータ

○世界最高水準の汎用「次世代スーパーコンピュータ」の開発・整備及び利用技術の開発・普及を行う。

○次世代スーパーコンピュータの開発・利用プロジェクトを平成18年度より開始し、平成22年度末の稼働、平成24年の完成を目指す。さらに、画期的な次世代材料や新薬の開発などを可能とするシミュレーションを実現し、要素技術を高性能コンピュータ、情報機器へ活用する。

○次世代スーパーコンピュータの利用において、社会的・国家的見地から特定分野の研究を戦略的・重点的に推進する。



対象となる施策 (平成22年度)

革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラの構築

うち 国家基幹技術部分

うち 戦略プログラム部分

【文部科学省】 対象予算案: 21,368百万円

【文部科学省】 対象予算案: 300百万円

戦略重点科学技術（2）

次世代を担う高度IT人材の育成

○大学間及び産学の壁を越えて潜在力を結集し、教育内容・体制を強化することにより、**世界最高水準のIT人材**として求められる専門的スキルを有するとともに、**社会情勢の変化等に先見性をもって対処し、企業等において先導的役割を担う人材を育成する教育拠点の形成を支援する。**

○全国の拠点で多様なプログラムが展開され、その開発・実施を通じて得られた成果について、それを**効果的・効率的に全国へ普及・展開する拠点間教材等洗練事業**を展開する。

対象となる施策 (平成22年度)

戦略的情報通信研究開発推進制度

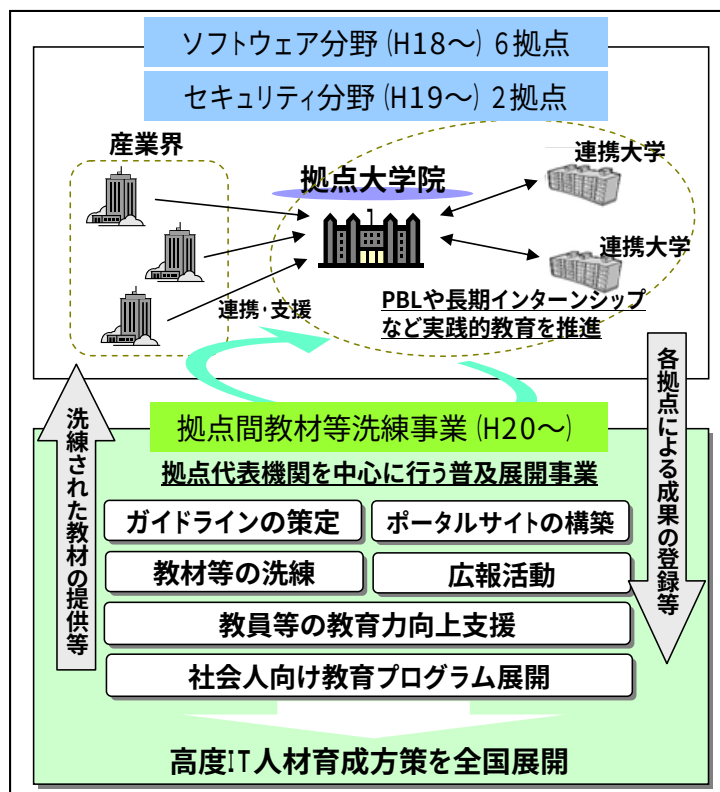
【総務省】

対象予算案: 1,787百万円

先導的ITスペシャリスト等育成推進プログラム

【文部科学省】

対象予算案: 340百万円



戦略重点科学技術（3）次世代半導体の国際競争を勝ち抜く 超微細化・低消費電力化 及び設計・製造技術

産業

- 次世代半導体の国際競争を勝ち抜くために、世界に先んじて量産につなげる、**超微細化プロセス技術、設計・開発支援技術**などを構築する。
- また、環境と経済の両立を達成するための、**低消費電力化技術**を確立する。

対象となる施策（平成22年度）

MIRAIプロジェクト

【経済産業省】 対象予算案：2,850百万円

次世代プロセスフレンドリー設計技術開発

【経済産業省】 対象予算案：578百万円

次世代半導体回路構成実用化支援事業

【経済産業省】 対象予算案：410百万円

立体構造新機能集積回路（ドリームチップ）技術開発

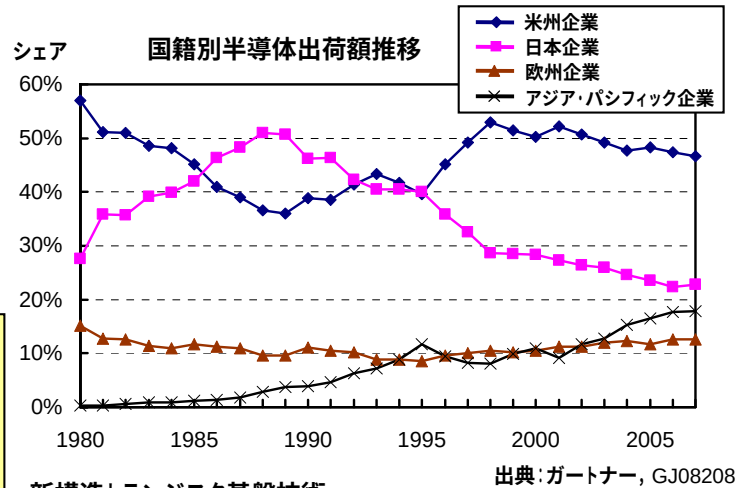
【経済産業省】 対象予算案：900百万円

高速不揮発性メモリ機能技術開発

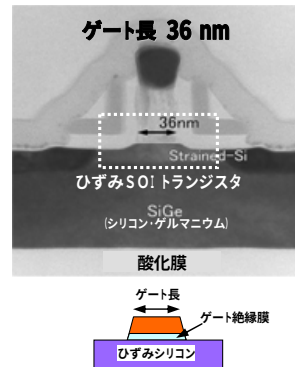
【経済産業省】 対象予算案：327百万円

低炭素社会を実現する超低電圧デバイスプロジェクト

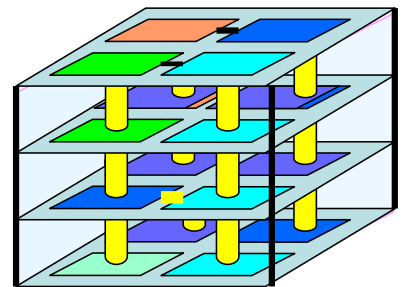
【経済産業省】 対象予算案：2,046百万円



新構造トランジスタ基盤技術



3次元半導体技術



戦略重点科学技術（4）世界トップを走り続けるための ディスプレイ・ストレージ・超高速デバイスの中核技術

産業

- 我が国が世界最高水準の技術を持ち、世界市場において激しい競争を行っている。
- ディスプレイ、ストレージ、超高速デバイス**等のデバイスにおいて、その**技術を維持・発展させ、将来の国際競争にも勝てる**ようにするため、低消費電力化を含めた、**中核となる技術を構築する**。

対象となる施策（平成22年度）

高機能・超低消費電力コンピューティングのためのデバイス・システム基盤技術の研究開発

【文部科学省】 対象予算案：208百万円

スピントロニクス不揮発性機能技術プロジェクト

【経済産業省】 対象予算案：320百万円

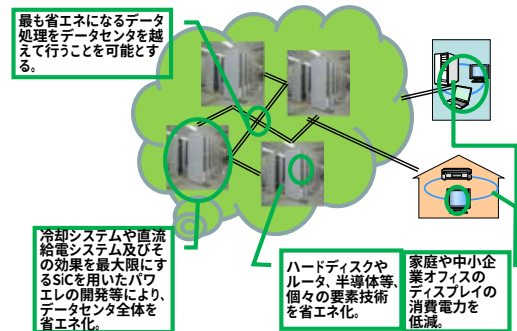
次世代大型低消費電力ディスプレイ基盤技術開発

【経済産業省】 対象予算案：520百万円

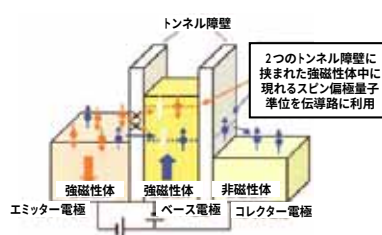
グリーンITプロジェクト

【経済産業省】 対象予算案：4,000百万円

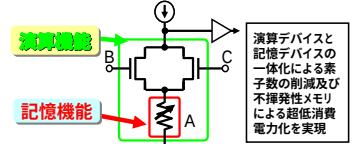
グリーン・クラウドコンピューティング



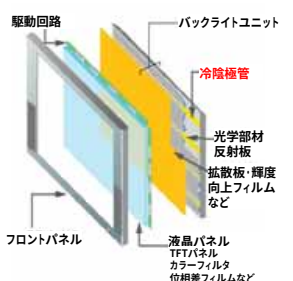
スピントランジスタ（構造例）



ロジックインメモリ（回路図）



液晶ディスプレイパネルの構成



プラズマディスプレイパネル

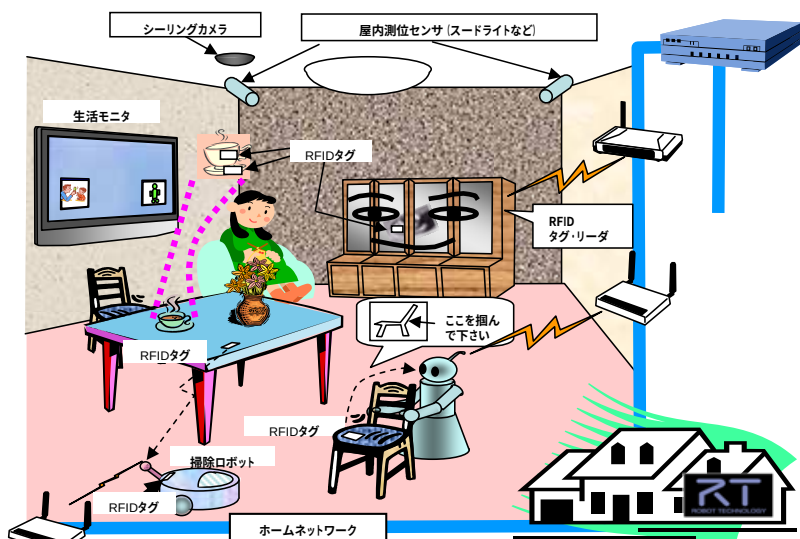


戦略重点科学技術 (5)

世界に先駆けた 家庭や街で生活に役立つロボット中核技術

○市場ニーズに基づき、**サービス分野において、将来、ロボットを活用して達成すべきミッションを設定**した上で、これを達成するために必要な**基盤的**ロボットシステム及び要素技術を開発する。

○生産分野、生活環境など、状況変化の激しい環境における様々な作業を確実に遂行するための**ロボット知能化技術**の開発や、要素部品等を繋ぐ**共通のプラットフォーム技術**を開発する。



2025年における生活支援ロボットの利用シーン例

対象となる施策 (平成22年度)

*印: 戦略重点科学技術の対象が予算の一部である施策

高齢者・障がい者 (チャレンジド) のためのユビキタスネットワークロボット技術の研究開発

【総務省】 対象予算案: 739百万円

次世代ロボット知能化技術開発プロジェクト

【経済産業省】 対象予算案: 910百万円

基盤ロボット技術活用型オープンイノベーション促進プロジェクト

【経済産業省】 対象予算案: 99百万円

戦略的先端ロボット要素技術開発プロジェクト

【経済産業省】 対象予算案: 494百万円*

生活支援ロボット実用化プロジェクト

【経済産業省】 対象予算案: 1,525百万円

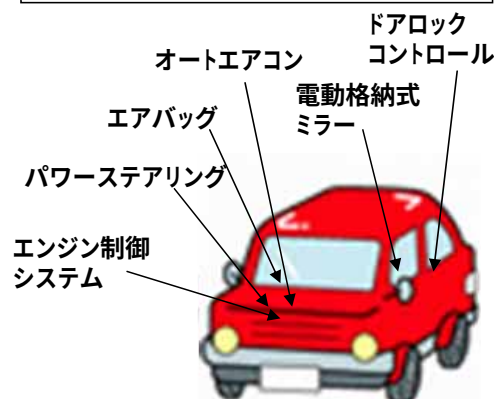
戦略重点科学技術 (6)

世界標準を目指すソフトウェアの開発支援技術

○組込みソフトウェア (ハードウェアを制御するソフトウェア) の開発力を強化するソフトウェア開発手法やその可視化技術及び高信頼な基盤ソフトウェア等の開発を行う。**組込みシステムは我が国の自動車産業、情報家電産業等の多くを支える基盤技術。組込みシステムは、我が国が国際競争力を持つ数少ないソフトウェア分野の一つである。**

○ソフトウェアの信頼性及び生産性を向上させる研究・手法開発や、情報アクセスの集中管理を可能とする仮想化技術の開発を通じ、ソフトウェア産業のみならず、ソフトウェアに益々依存していくと予想される我が国産業全体の競争力強化及び我が国経済社会システムの信頼性確保を図る。

1台の自動車に最大70~80もの組込みシステム



自動車内の組込みシステム

対象となる施策 (平成22年度)

情報基盤戦略活用プログラム

【文部科学省】 対象予算案: 309百万円

うち e-サイエンス実現のためのシステム統合・連携ソフトウェアの研究開発

高信頼ソフトウェアの技術開発プログラム

【文部科学省】 対象予算案: 90百万円

オープンソフトウェア利用促進事業

【経済産業省】 対象予算案: 540百万円

システムエンジニアリング実践拠点

【経済産業省】 対象予算案: 854百万円

次世代高信頼・省エネ型IT基盤技術開発・実証事業

【経済産業省】 対象予算案: 860百万円

中小企業システム基盤開発環境整備事業

【経済産業省】 対象予算案: 733百万円